

1 市やコミュニティセンターができる若者が帰ってくるための  
取り組みについて

ただいまの 篠原 晃司 議員のご質問にお答え申し上げます。

市やコミュニティセンターができる若者が帰ってくるための取り組みについて、であります。沼田市では、人口減少の克服と地方創生に取り組むため、「沼田市デジタル田園都市国家構想総合戦略」という計画を策定いたしました。その中で、「稼ぐ地域をつくり、安定した雇用を創出する」、「つながりを築き、新しい人の流れをつくる」、「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」、「ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる」という４つの基本目標を設定し、それらの実現のために様々な事業を展開しております。

ご質問の「若者が帰ってくるための主な取り組み」といたしましては、若者が働ける場所を増やすため、沼田横塚産業団地の整備を進めるとともに、市内で事業用の施設の新設や増設を行ったり本社機能に移転する企業に対して、助成金や固定資産税を一定期間免除する制度

を設けるなど、企業誘致に力を入れております。

また、仕事を求めている若者に対しましては、企業ガイドの作成や企業ガイダンスを開催するなど、地元企業をピーアールする機会を設けております。

川田地区コミュニティセンターにおきましては、各町の区長さんが委員となっている団体、「ふれあいカワダ会」を中心に、卓球教室の開催や小学校運動会における「ふれあい競技」の実施、様々なボランティア活動など、地域団体との連携・協力のもと、川田地区の地域づくりに取り組んでおります。

今後も、川田地区の良いところや地域のつながりを大切にし、若者が暮らしたくなる、魅力的な地域づくりを進めてまいりたいと考えております。

以上申し上げまして、篠原 晃司 議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。